

## 台風・ゲリラ豪雨から電気と情報を守る 「耐風雨キャビネット ～タフテクト～」発売開始

日東工業株式会社（本社：愛知県長久手市、取締役社長 黒野 透）は、台風やゲリラ豪雨から内部の電気機器を守る耐風雨キャビネット（タフテクト）を2月25日から発売します。

近年、地球温暖化の影響などにより台風やゲリラ豪雨に伴う暴風雨などの異常気象が多発しています。情報化社会の発展に伴い、屋外に設置される監視カメラ、携帯基地局など情報通信インフラの重要度が増す中、それらに使用される電源や情報通信機器を収納する屋外キャビネットは台風や暴風雨などによる風と雨を同時に強く受けるため、過酷な自然環境にも耐える性能を要求されることが増えてきています。

耐風雨キャビネット（タフテクト）は、従来のIP（防塵・防水）性能だけでなく、業界最高レベルの風雨性能（WP）を有することで、異常気象からキャビネット内の機器を守ります。

### ■商品概要



耐風雨キャビネット  
SOWP20-46

機種数	10機種
サイズ (mm)	W (幅) 300～600 H (高さ) 400～800 D (深さ) 200・250
標準価格 (円)	90,500～193,000
風雨性能 (WP) ※1	WP50H (風速 50m/s かつ噴霧水量毎分 6L/m <sup>2</sup> の水によっても有害な影響を受けない) ※2
耐風圧性能 ※3	最大瞬間風速 75m/s 相当 ※4 (最大瞬間風速 75m/s 相当によっても扉の開放がない)
防塵・防水性能 (IP) ※5	IP66 (粉塵が内部に侵入しない(耐じん形)、いかなる方向からの暴噴流の水によっても有害な影響を受けない)
塗装色	ライトベージュ塗装 (5Y7/1)
材質	ステンレス (SUS304)
取付基板	鉄製基板 2.3mm、クリーム塗装 (2.5Y8/2)
キャビネット板厚	扉 1.5mm ボデー1.5mm
ハンドル	IP 平面ハンドル (キーNo. N200) ハンドルキャップ付
扉形式	片扉

※1.風雨にさらされるキャビネット内部への浸水（防水性）を評価する性能です。

※2.風速は10分間における平均風速の値です。

※3.突風に対するキャビネットの扉の開放や転倒など（機械的強度）を評価する性能です。

※4.最大瞬間風速は瞬間風速（3秒間平均した値）の最大値です。

※5.キャビネットにおける危険な箇所への接近、外来固形物の侵入および水の浸入を評価する性能です。

【販売目標】 年間 600 台

【発売開始日】 2021年2月25日

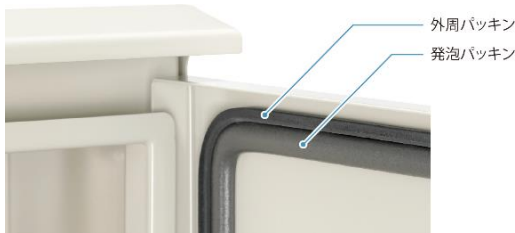
※本文の価格には消費税および地方税は含まれておりません。

※標準価格は弊社希望価格です。

## ■特長・機能

### ① 耐風雨性・高 IP

2重パッキン構造により業界最高レベルの風雨性能 (WP50H)、IP性能 (IP66) を実現。



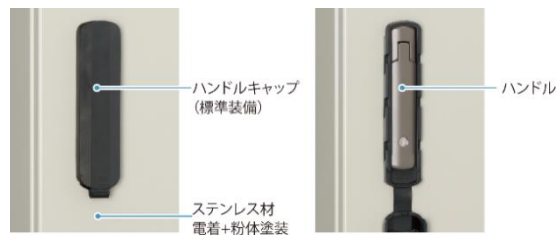
### ③ 安全性

突風による扉閉りの危険性を回避するドアストッパを標準装備。



### ② 防錆性

ステンレス材 (SUS304) に「電着塗装+粉体塗装」の採用により高防錆を実現。また、ハンドル部の腐食対策としてハンドルキャップを標準装備。



### ④ 操作性

ハンドル操作性に優れたワンアクションハンドルとすべり性に優れた樹脂製のロッド棒キャップを採用。



## ■風雨性能 (WP コード) とは

風と雨の同時性を考慮した一般財団法人建材試験センターの団体規格

「キャビネット及び宅配ボックスの水漏れ試験方法 (送風散水試験法)」(JSTM W 6401 : 2020) に基づき検証を行い、製品に付与できる風雨等級を記号 (WP コード) で表示するものです。



第一特性数字 試験条件の風速m/sを表す2桁の数字		
数字	風の強さ※1	屋外・樹木の様子※1
10	やや強い風	樹木全体が揺れ始める。電線が揺れ始める。
15	強い風	電線が鳴り始める。看板やトタン板が外れ始める。
20	非常に強い風	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。
25		
30	猛烈な風	多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。
35		
40		

第二特性文字 試験条件の噴霧水量を表す英文字		
文字	噴霧水量	説明
L	毎分2L/m <sup>2</sup>	近年多発している記録的短時間大雨約120mm/h雨量に相当
M	毎分4L/m <sup>2</sup>	JIS A 1414-3およびJIS A 1517で採用 40mm/10min、240mm/h雨量に相当
H	毎分6L/m <sup>2</sup>	気象庁の10分間雨量観測値の極値 (51mm/10min = 306mm/h) を超える60mm/10min、360mm/h雨量に相当



●風の強さに対する保護等級 40 (風速40m/s) かつ噴霧水量に対する保護等級 H (6L/m<sup>2</sup>・min、360mm/h)

※1 気象庁「風の強さと吹き方」([https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/yougo\\_hp/kazehyo.html](https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/yougo_hp/kazehyo.html)) を加工して作成

(注) 第一特性数字で定める風速の最大値を超えて検証し合格した場合は、その数字を WP コードの第一特性数字に記載することができます。(例: WP50H)

以上